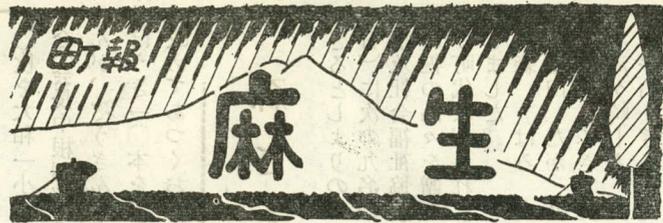


9月末日人口

	男	女	計	世帯数
麻生地区	2,710人	2,908人	5,618人	1,212
太田地区	1,067	1,108	2,175	397
大和地区	2,455	2,634	5,089	934
行方地区	1,231	1,345	2,576	501
小高地区	1,757	1,807	3,564	676
計	9,220	9,802	19,022	3,720



麻生町役場実所
麻生印刷所
麻生町42
麻生印刷所
麻生印刷所

- 1日 灯台記念日、観音崎に日本最初の洋式灯台着工(明、元)
- 3日 日本国憲法公布(1946、昭21) 施行は翌年5月わが国で、はじめてのノーベル物理学賞を湯川秀樹博士受賞(昭24)
- 7日 議事堂新築落成式(1936、昭10)
- 9日 太陰歴を廃止し、太陽歴を採用(1872、明5) 12月3日を明治6年1月1日とした。
- 21日 活字製造所の設置(1872、明5) 大蔵省印刷局のはじめ
- 23日 富士山の噴火のため宝永山ができる(1707宝永4)
- 26日 小河内ダム完工(1957、昭32)

聖火かざして

横山君等力走また力走

「世紀の祭典」東京オリンピックもあと六日にせまった十月五日、土浦市に一泊した第四コースの聖火は、土浦市役所を十一時に出発した。途中四人の走者に引き継がれ、江戸崎ゴルフ場前に到着、時に午後一時二分。ここからが麻生町代表の走区間である。正走者横山忠市君、副走者仲野隆志君、随走者小島征男君、高野武衛君、堀井道洋君、永作秀夫君、榊原一男君それに地元桜川村より選出された随走者により桜川村神宮寺一、八キロを走破するのである。前走者の頭上にかざした聖火

がびたりと止る。左むけ左、横山君と正体する。「ごころうさん」横山君のあいさつも力が入る。ついて点火、木だちで、うす暗い路上に、二つのトーチが交さくする。ばつと点火、もくもくと白煙をたなびかせる。あたりはまるで白煙筒をたいたようだが、横山君の上気した顔が、うすれ行く煙の中に、うかぶ……これからの責任重大だ、ひきしまつた顔に重責をになつた面影がうかがえる。出発、数百人の参観人のみまもる中を、石ころ道を、純白のランニングシャツが走る。登り坂二つ、石ころ道は、今日のコース中最悪のコースで

あろう。しかし選ばれた若人は、ひたはしりに走る。参観人のふる日の丸の旗も、

公明選挙友の会

うまれる

目に入らぬかのように走る。誰一人落伍者もない。一時二十六分神宮寺到着、次の走者に聖火を引き継ぐ、あたりは白煙もうもう、これでわが責務は完了した。みんな、だれもかれも、選手も、参観人も我を忘れた一瞬だった。

自分の自主的な判断にもとづいて投票すること。第一、主権者として選挙違反や棄権をなくすることであります。公明選挙運動は、ひとつの政治教育運動であつて、選挙のあるなしにかかわらず、常時行なわれることが必要であり現に常時運動として行なわれているわけでは、この運動が、一部の人のものであつて、国民全体の運動でなかつたのであります。このため県公明選挙推進協議会が主体となつて「公明選挙友の会」を結成することになりました。この公明選挙友の会は、39年度7,000人、3,000人、41年度末には5,000人の方々に会員として参加していただくことを呼びかける計画であります。

危険物取扱主任者の試験と講習会

講習会

試験

- 講習場所と期日
 - ①勝田市成田(駅西口)日製労働会館、10月30日から10月31日まで
 - ②日立市助川町南田手沼、茨城県中小企業福祉センター、11月4日から5日まで
 - ③鹿島郡鹿島町(役場前)鹿島町会議室、11月12日から13日まで
 - ④土浦市立田町、茨城県立第二高等学校、11月1日及び11月8日
 - ⑤下館市中島、下館市青年研修所11月5日から6日まで
- 講習科目
 - ①危険物関係法令
 - ②基礎物理学及び基礎化学
 - ③危険物の性質及び火災予防並びに消火の方法
 - ④その他
- 講習用テキスト
 - 当日会場に用意してあります(三冊で四〇〇円)
 - その他
 - 当日会場整理費として受講者は一〇〇円、三〇〇円程度を用意してください。
 - 注意
 - 危険物安全協会会員及びその子弟又は従業員であるもの(整理券持参者)に限り受講料は一〇〇円とし、それ以外のものの受講料は三〇〇円とす

今月の税

国保税 第4期

共同募金に

お願い

今年も又共同募金運動が十月一日からはじめられました。募金の方法はこれまでどおり戸別、職域、学校などによりおこなわれることになりました。戸別募金の場合には主として婦人会役員の方にご協力を願ってこの意義ある運動を実施してまいります。どうぞ各家庭のみなさんのあたたかい愛の手が不幸な子供たちをもとよりあらゆる社会福祉に立派に役立つようお願いします。そのご協力をお願いいたします。昨年度は麻生町の児童館二ヶ

所に対し募金十九万円(図書設備費を含む)配布されました。昨年麻生町で募金された額は約三十万八千円でした。今年の各地区別の目標額

麻生	一一、五〇〇円
太田	三六、〇〇〇円
大和	八三、六〇〇円
小高	六四、一〇〇円
行方	四四、二〇〇円
計	三三〇、四〇〇円

いつでも補充申請

公選法の改正で
今回公職選挙法の一部が改正され、補充選挙人名簿の登録申出の制度ができました。これは十月一日から施行されます。この制度では、満二〇歳に達した者や満二〇歳以上の者で市町村の区域内に住所を移動してきた者は、いつでも、補充選挙人名簿の登録の申出ができることになったわけが

☆10月のこよみと行事☆

- 1日 町教育委員会
 - 3日 法の日…法律尊重の気風を養う日
 - 4日 スポーツの日
 - 4日 町獣魂祭
 - 5日 聖火リレーに麻生町より参加
 - 8日 民生委員協議会
 - 9日 交通安全協会役員会
 - 10日 出納監査
 - 12日 統合中全員協議会
 - 13日 農業商工祭打合せ
 - 15日 交換分合計画委員会
 - 16日 戸籍互審会
 - 20日 農業委員会
 - 23日 地籍調査実施委員会
 - 29日 女子学級
- 10日~24日 オリンピック東京大会

